④　可茂ブロック

給食の時間における食に関する指導

場　所　　○○小学校　　５年

指導者　　栄養教諭

1. 題材名

　円空里芋の由来を知り、味わって食べよう

２、主題設定の理由

　　５年生の社会科の中で、地域の産業について学習した。そこで、岐阜県の中濃地域の特産物である「円空里芋」について理解を深め、地場産物に愛着を持ち、味わって食べてもらいたいと考え、この主題を設定した。

1. ねらい

・円空里芋の名前の由来を知り、郷土に愛着をもたせる。

・里芋は、親芋を中心にそのまわりに子芋、孫芋がつくことから、昔から縁起のいい食べ物とされ

　　　ていることを知る。

４、食育の視点

　　・食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心をもつ。（感謝の心）

　　・各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史を理解し、尊重する心をもつ。（食文化）

５、展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 主な学習内容・活動 | 指導上の留意点 | 資料 |
| 導入１分 | ・里芋と円空里芋の違いをみつけ、それが　名前の由来になっていることに気づかせる。円空里芋をおいしくいただこう！ | ・円空里芋は、関市が円空のゆかりの地と言われていることと、丸い形が円空作の仏像によく似ていることを伝える。 | 実物の里芋円空と円空作の仏像の写真 |
| 展開２分 | ・里芋が土の中でなっている様子から、　親芋、子芋、孫芋と増えていることに　気づかせる。 | ・子孫繁栄の意味をこめて、おせち料理　に里芋が使われていることを補足。 | 里芋の株または写真を提示 |
| まとめ２分 | ・岐阜県でとれた食材を、味わって食べようとする意欲につなげる。 | ・円空里芋で作ったコロッケであること や、岐阜県産の大豆や人参も使われて いることを伝える。 |  |

６、評価

　　・円空里芋の名前の由来を理解し、郷土への愛着を持つことができたか。

　　・「円空里芋コロッケ」を味わって食べることができたか。